

上記は「天気」12月号に掲載されます。要望があれば電話、Fax、e-mailも掲載します。

申込先：〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1

気象研究所予報研究部

講演企画委員会（永戸久喜）

申込期限：2001年10月17日（水）必着



第151回大学共同セミナー「気候学・気象学入門セミナー」開催の案内

今、気象に対する関心が高まり、マスコミなどでも気象予報の重要性や需要がますます高まりを見せており、気象予報士の希望も増えております。このような状況の中で、気象に関する講習会を企画いたしました。多くのかたの参加を期待します。講習会の内容は次のとおりです。

地球を取り巻く大気の中で発生する現象は、地面近くの風のような小さな規模のものから、竜巻、台風、高低気圧、果ては地球を一巡りするほどの大きな波まで、さまざまな規模の現象が含まれています。大気の厚さは地球の半径に比較するとごく薄く、その大気の中で様々な現象が発生しています。また、現在は「地球温暖化」が政治的にも問題となり、気候学や気象学をめぐる話題には事欠きません。この身近な存在である気象現象を科学的な目でみるとどういう理屈で起こっているか、いろいろな現象がどのように絡み合っ発生しているかについて、やさしく解説します。また、その気候学・気象学の知識が、天気予報や長期の予報にどう結びついていくのか説明します。

1. 気候学への誘い

京都大学名誉教授 山元龍三郎

2. 数値天気予報とカオス

京都大学大学院理学研究科助教授 余田成男

3. 台風

京都産業大学一般教育研究センター教授 藤井 健

4. 局地・メソ気象

京都大学防災研究所助教授 石川裕彦

5. 地面付近の気象（大気境界層）と気象観測

京都大学防災研究所助教授 林 泰一

（司会）京都大学大学院工学研究科教授 松本 勝

期 間：平成13年10月27日（土）～28日（日）

場 所：関西地区大学セミナーハウス

募集人員：大学生及び一般から40名（宿泊者に限る）

参加経費：学生 7,900円（受講料、宿泊料、食事料、消費税）

一般 10,400円（受講料、宿泊料、食事料、消費税）

申込方法：参加申込書に記入の上、参加経費（全額）とともに現金書留にて郵送のこと。

参加申込書は、セミナーハウスへ直接請求してください。

参加申込み後、キャンセルをされる場合は、参加経費の返金はできません。

申込締切：平成13年10月13日（土）

（ただし、定員に達し次第締め切ります。）

問合先：関西地区大学セミナーハウス

総務課 福井または清原

〒651-1503

神戸市北区道場町生野字ロクゴ318番ノ2

Tel：078-985-4391, Fax：078-985-7219